

地域回覧用

小原中部小学校

校長だより 【遊屋の丘】

令和8年9月11日

第13号

文責 校長 釜屋雄一

中部小写真展 その2

令和8年4月～9月 担任が厳選した、珠玉の一枚

・ ・ 6年 小原魅力発信隊 初めての発信活動「地域の魅力を届ける第一歩」 ・ ・



7月15日、小原魅力発信隊の子どもたちが、初めての魅力発信活動に取り組みました。活動の場となった博物館では、田原様に多大なご協力をいただき、子どもたちが制作した作品や小原の魅力を来館者の皆様に届けることができました。

6年担任の向井教諭が厳選したこの一枚には、活動を終えた魅力発信隊の子どもたちと、協力してくださった博物館スタッフの方が写っています。中央の展示台には、子どもたちが心を込めて準備した作品や紹介資料が並べられています。

活動の成果として、博物館のインスタグラムへの投稿には数多くのリアクションが寄せられ、さらに、子どもたちが準備したキャンドルライトは半日で配布が終了し、和紙作品も3、4日でほとんどがなくなったそうです。後日、田原様から「来館されたお客様が喜んで持ち帰っていた」との報告をいただきました。多くの方々に子どもたちの思いがしっかり届いた証です。

この写真で特に印象的なのは、展示台を囲む子どもたちの姿です。活動をやり遂げた達成感と、「自分たちの力で地域の魅力を伝えたい」という思いが感じられます。学校の中だけで学習を完結させるのではなく、地域や社会とつながりながら発信していく姿は、これからの時代に求められる学びそのものです。

まさにこの写真は、小原中部小学校の子どもたちがもつ「地域を愛する心」「挑戦する力」「人とつながる力」を映し出した、珠玉の一枚であると思います。